

ペーパースクリーン
100インチ・ワイド／80インチ・ワイド／83インチ
・チェーンタイプ(右) 壁付け
・チェーンタイプ(右) 天井付け
・チェーンタイプ(左) 壁付け
・チェーンタイプ(左) 天井付け

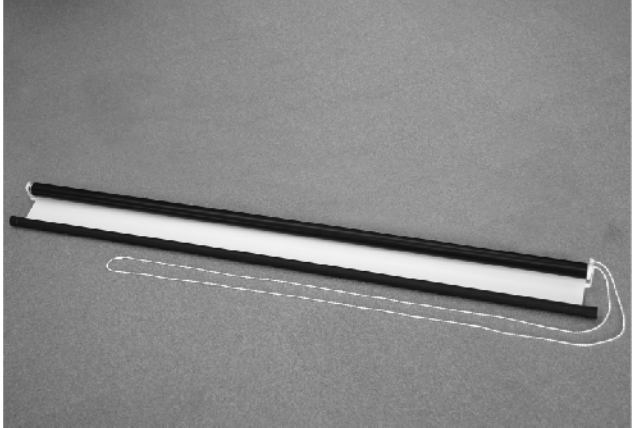
お買い上げいただきありがとうございます。

- 【製品の特長】
- スクリーン本体と下部ボールは紙、上部ボールはアルミで出来ているため、軽量で環境に優しいスクリーンです。
 - 重量はチェーン式巻上げタイプにかかわらず軽量ですので、壁への負担も少なく、取り付け・持ち運びとも大変容易です。
 - スクリーン表面は、光の乱反射を防ぐ特殊エンボス加工を採用。裏面には遮光性を持たせたブラック塗装を施し、透過光と背後光を遮断して、美しい描画を実現しています。

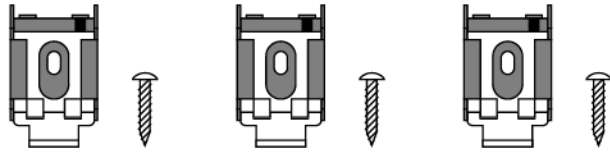
梱包品の確認

箱を開けたら、この説明書以外に次のものが入っている事を確認して下さい。

□ スクリーン本体



□ 取付ブラケット／ビス(3セット)



材質表示
スクリーン…紙 上部パイプ…アルミ
下部パイプ…紙 本体フレーム…アルミ
チェーンメカ・ブラケット…ABS樹脂,鉄

お読み下さい

この説明書をお読みになり、正しくご使用下さい。
また大切に保存下さいませよう、お願い申し上げます。
最新情報は弊社ホームページでチェックしていただけます。
<http://www.pigeonnet.co.jp/>
ショッピングサイト「紙空間」
<http://kami-kukan.pigeonnet.co.jp>

❗ 使用上のご注意

- 膜面は全て紙で出来ていますので、使用時・保管時に手荒な扱いは避けて下さい。破れ・シワ・折れが発生する恐れがあります。
- 取り付け時には、スクリーン本体をつかまないようにご注意下さい。膜面に傷が入る恐れがあります。
- 高温・多湿、また日の当たる場所を避けて保管して下さい。
- 使用・保管時は火気の近くを避けて下さい。
- 品質には万全を期しておりますが、万一製造上の不備がありました場合には、お問い合わせ下さい。

❗ 取り付け前の確認事項

- 1.壁または天井に「下地」があることを確認してください。特に「石膏ボード」に「下地無し」で取り付けると落下の危険がありますのでお止めください。
- 2.取り付けは、2名以上で行なって下さい。
- 3.ボード等の厚みにより、同梱のビスが下地に届かない場合は、ホームセンター等で、長いビス(コースレッドビス推奨)をお求めの上、ご使用ください。

製品に関しましてお気付きの点などございましたら、HPの問い合わせフォーム等にてお気軽にお問い合わせ下さい。今後の製品開発・製品改良への参考とさせていただきます。

【製造元】 中津紙工株式会社
【販売元】 ビジョン株式会社
岐阜県中津川市千旦林444-14 〒509-9131 TEL:0573-64-8871 FAX:0573-64-8872
<http://www.pigeonnet.co.jp> e-mail: screen@pigeonnet.co.jp



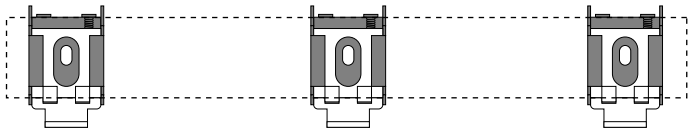
設置方法

設置方法は、チェーンタイプ(右)壁付けを例にとっていますが、チェーンタイプ(左)でも、天井付けタイプでも、取り付けの手順は同様です。不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

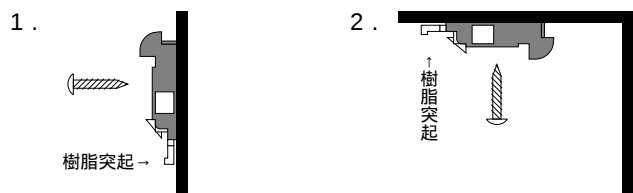
- ❗ 落下の危険が無いよう、下記注意事項を必ずお守りください。取付後は確実に設置されているかどうか、再度ご確認ください。製品落下についての責は一切負いません。

スクリーンの設置

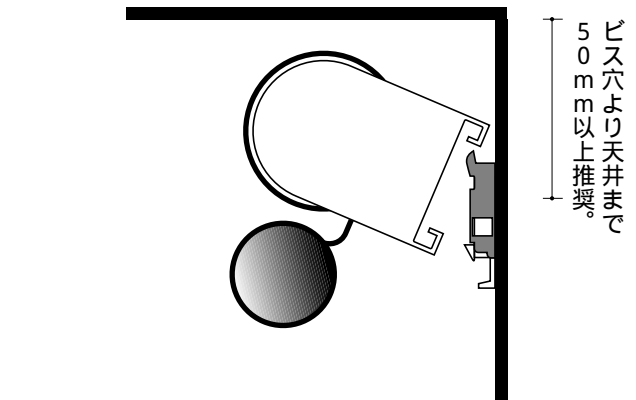
- 1 ブラケットの取り付け
一直線上になるよう、ブラケット取付位置を決めて下さい。
1 左右の製品端にひとつづつと、中央に3つ目を設置します。
(内側に設置すると、歪みが出て巻取りにくくなる事があります)
2 必ず下地のある場所を選んで下さい。
3 ブラケットの取付穴は長穴になっていますので、上下 3mm 程度の調整が可能です。



ブラケットを、付属のビスでしっかり壁または天井に絞め込みます。ブラケットの向きに注意してください。
1 壁に取り付ける場合は、樹脂の突起が下になるように設置します。
2 天井に取り付ける場合は、樹脂の突起が正面を向く様に設置します。



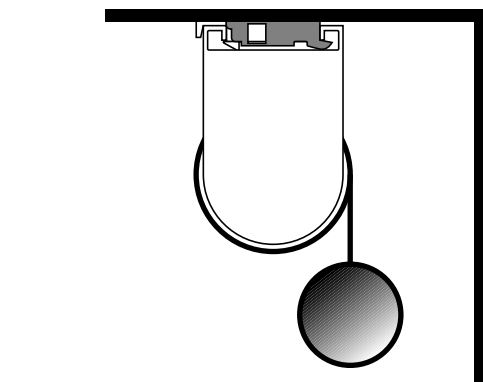
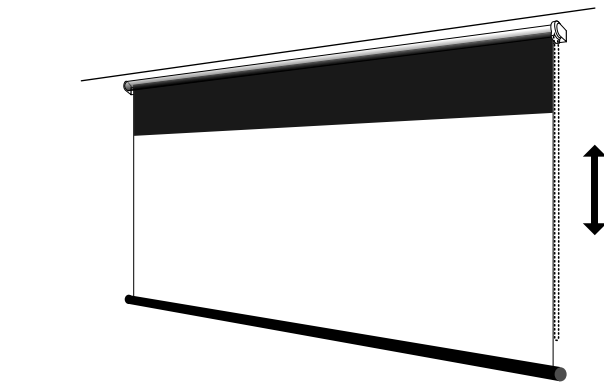
- 2 スクリーン本体の取り付け
最初に、本体のフレームをブラケットの「ツメ」に引っ掛けます。
1 ビス穴から天井までの距離を 50mm 以上開ける事を推奨します。



- ❗ このときスクリーン本体を持って作業したり、スクリーンを押すと、膜面に傷が入る恐れがありますので、必ず下のフレーム部分を持ち、押し込むようにしてください。
- ❗ 天井取り付けの場合も、手順は同様です。ブラケットの向きに注意して下さい(1 - 参照)。

- 3 動作の確認
まっすぐ巻き上がらない場合は、ブラケットが傾いている可能性があります。

天井取り付けで、チェーンの動きが固い場合は、ブラケットの位置が、端になっているかどうかをご確認下さい。

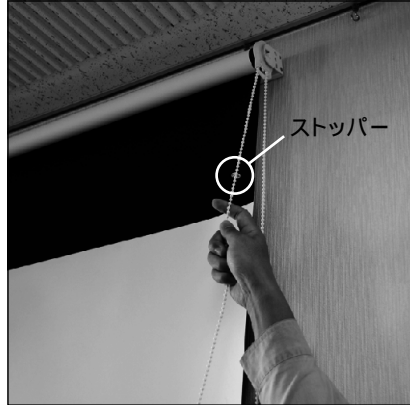


使用方法

- 1 チェーンを引く事でスクリーンを上下させます
チェーンを引いてスクリーンを広げ、反対側のチェーンを引いて巻き上げます。



スクリーン全開時に、あえてボールにブラックマスクがひと巻分残るようにストッパーが設定されています。引き過ぎるとボールからスクリーンが剥がれる恐れがありますので、ストッパーの位置は絶対に変えないで下さい。

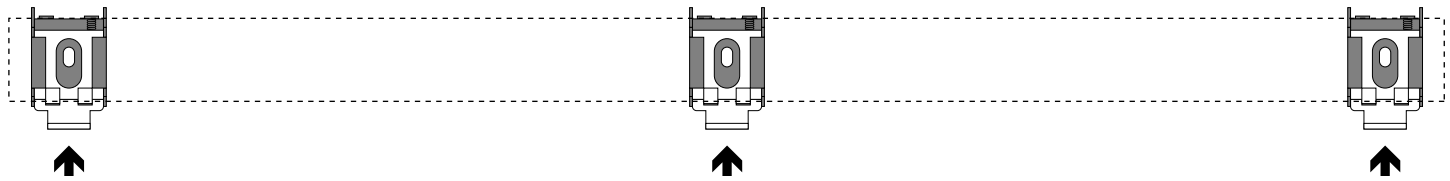


取り外し方

- ❗ 安全のため、二人以上での作業をおすすめします。
- ❗ スクリーンの落下を防ぐため、片手でフレームを支えながら行なって下さい。

スクリーンの取り外し

- 1 ブラケット下部 天井取り付けの場合は前部 の白い樹脂の突起を押上げると、フレームが外れます。
3箇所のブラケット全てを、順に外して下さい。



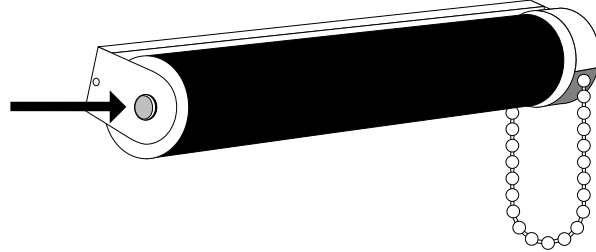
壁付け /天井付けの切り替え方法

都合により、壁付けと天井付けを切り替えたい場合は、こちらの手順で変更が出来ます。
壁付け→天井付けの場合を例にとっていますが、天井付け→壁付けの場合は、逆の手順で行ないます。

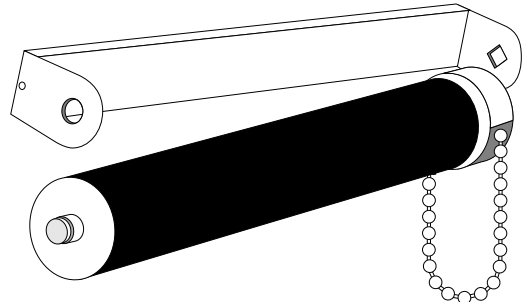
チェーン(右)の場合を例にとっていますが、チェーン(左)の場合も、手順は同様です。

- ❗ スクリーンを落下させると、膜面に傷が入る恐れがありますので、広い場所で、床に置いた状態で作業して下さい。
- ❗ なるべくスクリーン本体はつかまず、端のメカ部分を持って作業する様にして下さい。

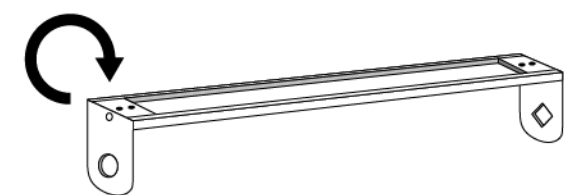
- 1 スクリーンを完全に巻き取った状態で、チェーンと反対側のサイドブラケットにある、丸いボッチを指で押して下さい。



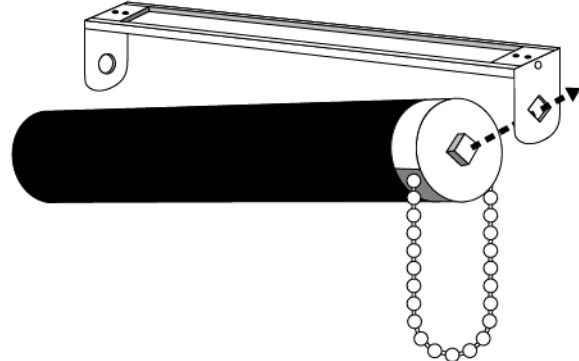
- 2 スクリーンをセットフレームから取外します。



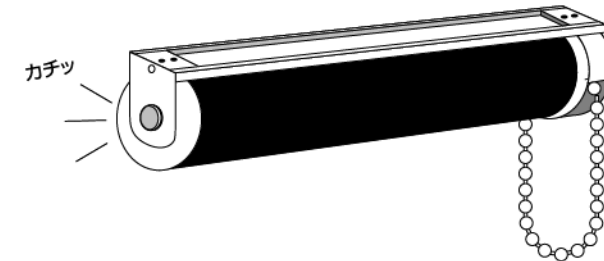
- 3.セットフレームが、天井付けの方向になるように、90度回転させます。



- 4.90度回転させた状態で、チェーン側のサイドブラケットの四角い穴に、スクリーン本体の四角いボッチをはめ込んで下さい。



- 5.最後にチェーンと反対側のサイドブラケットの丸い穴に、スクリーン本体の丸いボッチが「カチッ」とはまれば完成です。



【ペーパースクリーン・チェーンタイプ 仕様】

“映画（映像）鑑賞用”
ペーパースクリーン 100インチ・ワイド(16:9)
チェーンタイプ(右)／チェーンタイプ(左)／壁付け・天井付け
RSW-100C-R／RSW-100C-L
【仕様】
画面サイズ●100型ワイド(16:9)
外形寸法●W 2310×H 1860mm
映写面寸法●W 2230×H 1265mm
総重量●2.2kg
スクリーンゲイン0.8

ペーパースクリーン 80インチ・ワイド(16:9)
チェーンタイプ(右)／チェーンタイプ(左)
RSW-80C-R／RSW-80C-L
【仕様】
画面サイズ●80型ワイド(16:9)
外形寸法●W 1860×H 1730mm
映写面寸法●W 1780×H 1015mm
総重量●1.7kg
スクリーンゲイン0.8

“ビジネス・プレゼンテーション用”
ペーパースクリーン 83インチ(4:3)
チェーンタイプ(右)／チェーンタイプ(左)／壁付け・天井付け
RS-83C-R／RS-83C-L
【仕様】
画面サイズ●83型(4:3)
外形寸法●W 1770×H 1860mm
映写面寸法●W 1690×H 1265mm
総重量●1.7kg
スクリーンゲイン0.8

※映写面寸法は、紙の伸縮により前後します。そのため実際の製品は表示寸法より、若干大きめに余裕を持って製造しています。

